

令和2年度浄化槽リノベーション検討業務 実施スケジュール

項目	令和2年						令和3年		
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1. 災害時の浄化槽の広域的な復旧体制作りのための検討									
(1) 情報の活用方法及び活用による効果の検討									
1) ヒアリング調査									
① ヒアリング先の選定・ヒアリング準備									
② ヒアリングの実施と回答内容の整理									
2) 災害対策等に有効な情報の活用									
① ハザードマップ等の関連情報の収集									
② 関連情報と浄化槽台帳との組み合わせの検討									
(2) 災害時の浄化槽被害等対策マニュアルの改訂に関する検討									
1) 災害対策マニュアル改訂方針の検討									
2) WGIによる検討									
3) 災害対策マニュアル改訂案の作成									
素案作成									
取りまとめ									
2. 浄化槽台帳システムの作成及び普及展開に向けた検討									
(1) 浄化槽台帳システムの作成									
1) 業務実施計画書(プロジェクト計画書)の作成									
2) 設計(システム作成を含む)									
①-1システム作成									
①-2システム作成※変更契約									
①基本設計書									
②詳細設計書									
③テスト計画書(結合)									
④テスト計画書(総合)									
⑤ソースプログラム									
⑥実行形態プログラム									
⑦構築業務報告書									
3) 試験運用									
4) 浄化槽台帳システム使用マニュアルの作成									
①操作マニュアル									
②運用マニュアル									
(2) 浄化槽台帳システムの普及展開に向けた検討									
1) ヒアリング先の選定・ヒアリング準備									
2) ヒアリングの実施									
3) 課題の抽出・整理									
4) 解決策の検討・取りまとめ									
(3) 浄化槽台帳システムの整備導入マニュアルの改訂に関する検討									
1) マニュアル改訂方針の検討									
2) マニュアル改訂案の作成									
素案作成									
検討会									
検討会									
検討会									
取りまとめ									
3. 浄化槽に関するデータ活用による管理の高度化及び効率化等に関する検討									
(1) 浄化槽の維持管理に資する保守点検記録等の活用手法に関する検討									
1) 処理機能の改善、状況確認に有効な記録データの整理									
2) データの活用方法の分類・活用手法の検討									
3) 維持管理の高度化及び効率化を図るためのデータ解析手法の検討									
4) 取りまとめ									
(2) 浄化槽の遠隔監視技術を活用した管理の高度化等に関する検討									
1) IoT等による遠隔監視技術の事例・開発状況等の情報収集									
2) 画像監視技術や水質の常時モニタリング等の技術の情報収集									
3) 維持管理の高度化・効率化及び浄化槽への適用可能性に関する検討									
4) 災害対応における有効性の検討									
5) 取りまとめ									
(3) WGIによる検討									
1) WG									
4. 検討会の開催									
1) 実施計画の作成									
2) 日程調整等の開催準備									
3) 検討会資料の作成									
4) 検討会の実施									
5) 検討結果の取りまとめ									
10/19									
11月中旬									
12月中旬									
2月中旬									
5. 環境省担当官との打合せ									
(1) 打合せ									
6. 報告書作成									
(1) 報告書作成									

※上記スケジュールについては、業務の進捗状況にあわせて、適宜見直すこととする